

# 緑ヶ丘地区社会福祉協議会便り

[2020(令和2)年度 第3号]

発行元：緑ヶ丘地区社会福祉協議会  
発行日：2020(令和2)年2月3日  
通算：第9号



## 見守り／要支援

### 「災害時要支援者の支援体制」を検討中

#### これまでの経過



- 見守り活動の周知—自治会回覧・チラシ等の活用

#### 活動の仕組み(一部の例)

- 見守り対象者 災害時要支援者名簿に登録された方
- 見守り担当者 地区社協役員  
・民生委員・自治会役員
- 見守りの頻度 2ヶ月に一回程度
- 見守りマップの作成

#### 3. 災害発生時の対応（一部の例）

- 災害発生、避難情報の入手確認
- 避難情報の対応  
自分の安全を確保し、要支援者の支援へ
- 要支援者の避難所への誘導支援  
一次避難所⇒座間中学校・立野台小学校  
二次避難所⇒青少年センター

#### ご存知ですか？

##### ① 緊急通報システム事業

ボタンを押すだけでセコム㈱へ緊急通報・健康相談することのできる専用の発信機を貸与します。  
対象：市内に住所を有し、自宅に、事業の利用が可能な固定電話回線を有する方で、75歳以上のひとり暮らしの方、85歳以上の方で構成されている世帯に属する方、又、心疾患や喘息の為、日常生活に注意を要する方、重度の障害をお持ちの方の世帯などは、65歳以上の世帯であれば貸与されます。

費用：市民税非課税者は月300円・市民税課税者は月500円  
その他、電話基本料金と通話料がかかります。

詳しくは、福祉長寿課長寿係へご相談ください。 電話 046-252-7127



##### ② 地域包括支援センター

市が設置する65歳以上の方の総合相談窓口です。

緑ヶ丘一丁目は立野台地域包括支援センター（サニープレイス座間内 046-266-2005）  
二丁目から六丁目は相武台地域包括支援センター（ベルホーム内 046-258-2030）です。

# 行事

## どんど焼き



令和2年1月12日(日)、かにが沢公園多目的広場で、緑ヶ丘地区社協主催『どんど焼き』が開催されました。今年も焚き火全般は、緑ヶ丘地区自連の協力を仰ぎ、恒例の緑ヶ丘南自治会手作りの甘酒は、参加者をほっこり暖めてくれました。

『どんど焼き』とは、門松や注連飾りによって出迎えた歳神様を、それらを焼くことによって炎と共に見送る行事です。また、その炎を利用して焼かれた団子を食べると、1年間無病息災で過ごせるとも言われています。10時過ぎには、大勢の参加者がお飾りやお札などを持ち寄り、受け付けは大混雑！！お餅を付ける竿準備も追いつかないほど。竿洗いは大忙し！！です。



子どもたちは、慣れない炎の前で、団子の付いた竹竿を恐る恐る延ばして炎に近づけ、「もうちょっとかな？」といった様子で焼き具合を真剣な眼差しで確認し、自分で焼いた団子を食べている表情は、とても満足気でした。準備された500袋の団子は予定より早く配り終え、大盛況となりました。



焼き芋は、長蛇の列になる場面もあり、「とても甘くておいしい！」と、大人、子ども共に人気を呼んでいました。

近頃、たくさんの方々が集まって何かをする、といった地域活動が少なくなっているように見受けられる中、『どんど焼き』のように、歳初め、地域の皆さんのが寄り合う貴重な行事が、皆さまの協力により、とても賑わい、大成功を収めることができたので、2020年が皆さんにとっても良いスタートとなったのでは、と思います。



## 福祉関連



### こんな活動も！！

緑ヶ丘地区社協（緑ヶ丘地区社会福祉協議会）は、座間市社会福祉協議会との密接な連携の下に、地域社会の福祉に関する活動を実施しています。

その活動の一環として、2019年12月24日のクリスマスイブに、児童養護施設成光学園の子どもたちへ、クリスマスプレゼントを届けさせて頂きました。



また今年3月には、図書カードの入学祝いをさせて頂く予定です。

お礼状を頂きました



## 居場所

### 緑ヶ丘集いマップ 発行後のアンケート調査結果報告

調査の依頼先は、マップで紹介した12の地域コミュニケーションの場で、すべての施設から回収できました。

#### 【アンケート項目】

- マップの記載内容について
- 紹介効果について、利用者の増加につながったか
- 改訂版を発行する場合の改善点について
- 集い（居場所）活動での悩み
- 地区社協への期待は

#### 【調査結果の分析】

効果については、配布直後で時季尚早なため、利用増は見られないが、施設としては、ありがたい企画であったとの声がありました。また紹介の施設の開拓の要望も寄せられました。